

第 17 回埼玉サイコネフロロジー研究会

腎不全・血液透析は苦痛と生活の制約を伴う代表的な慢性疾患の 1 つです。これに関係して、透析の患者さんには、さまざまな心理的問題や精神症状、行動の問題などが起こります。また、最近では透析の長期化、患者の高齢化などに伴う新たな問題も生じています。本研究会では、このような透析患者の心理と行動について、日常臨床で経験している具体的な問題を取り上げて、皆でよく話し合いたいと思っています。

守秘義務を持つ医療関係者で、この問題が重要だと考える方、関心のある方、日常臨床で困ることが多いと感じている方にぜひ参加していただきたいと思います。

第 17 回研究会の日程と場所をご連絡します。相談したい患者さんなど事例の発表もよろしくお願ひします。また、講演のテーマもまだ決まっていないので、これについてもご意見を事務局にお寄せ願ひします。

日時：2018 年 9 月 25 日（火）、18 時 30 分～20 時

場所：ラフレ埼玉、参加費：1000 円

情報交換会：研究会終了後

演題発表の申し込み：2018 年 7 月 31 日（火）までに、演題、発表者全員の名前と所属名を事務局までメールで送ってください（抄録は不要です）

「日本製薬工業協会は、会員会社が主催ないし共催する講演会等は、演者の講演内容を含め全て当該会社の責任であり、医療用医薬品プロモーションコードを遵守した上で実施することとしております。発表に際しましても、以下の点にご配慮賜りたく、お願ひ申し上げます。

- ・承認外使用の推奨とならないこと
 - ・他社および他社品を中傷・誹謗した内容とならないこと
 - ・学会発表段階等のデータを使用する際は、「論文未発表」等を明記いただくこと
- 発表資料を含めて事前に確認をさせていただき場合によっては、修正をお願いすることがございます。」

事務局

埼玉医科大学かわごえクリニックメンタルヘルス科

住所：〒350-1123 川越市脇田本町 21-7、e-mail：horikawa@saitama-med.ac.jp

世話人：大島讓二（くぼじまクリニック）、小川智也（埼玉医大総合医療センター内科）、栗原怜（さいたま・つきの森クリニック）、桑折しのぶ（みさと健和クリニック）、後藤博道（埼玉友草加病院）、小林清香（埼玉医大総合医療センターメンタルクリニック）、齋藤卓（齋藤記念病院）、志賀浪貴文（埼玉医大総合医療センターメンタルクリニック）、竹内ゆり子（清瀬博濟堂クリニック）、田辺明美（川越駅前クリニック）、堀川直史（埼玉医大かわごえクリニックメンタルヘルス科）、松田昭彦（松田内科クリニック）、松村治（南古谷クリニック）、村上綾子、渡辺俊之（東海大健康科学部社会福祉学科）

共催：埼玉サイコネフロロジー研究会、中外製薬株式会社